令和４年度日本歯科医師会

スチューデント・クリニシャン・リサーチ・プログラム (SCRP)

日本代表選抜大会の手引き

募集期間：２０２２年４月１日（金）～５月９日(月)

＜審査方法：二次審査方式＞

参加申込書締切日：２０２２年５月　９日（月）
一次審査資料締切日：２０２２年７月　１日（金）
一次審査結果発表予定日：２０２２年７月２７日（水）
二次審査開催予定日：２０２２年８月２６日（金）
二次審査結果発表予定日：２０２２年８月３０日（火）

目　次

1　定義/日本代表選抜方法/参加資格/参加方法…… 3
2　規則…… 3
3　発表ガイドライン…… 4
4　大学の責務/ファカルティー・アドバイザーの責務/優勝校の責務…… 5
5　審査/審査基準…… 5
6　表彰…… 6
7　研究発表抄録集…… 7
8　本会ホームページへの掲載…… 7
9　スチューデント・クリニシャンとＳCADA（同窓会）との交流機会…… 7
10　提出書類等…… 8
11　日本大会ご参加に際しての注意事項とお願い…… 9

●添付書類一覧

（書式１）参加申込書（大学用）…… 10
（書式２）大学代表通知書…… 11
（書式３）提出物送付状…… 13
（書式４）研究発表抄録（和文・英文）…… 14
（書式５） 研究発表の要旨・研究発表内容の紹介…… 20
（書式６） 共同研究者：研究発表抄録集への氏名掲載申請書…… 21
（書式７）研究指導関係者：研究発表抄録集への氏名掲載申請書…… 22
（書式８）承諾確認書…… 24
［別紙１］日本大会参加に際しての注意事項…… 25
［別紙２］一次審査プレゼンテーションガイド…… 26
［別紙３］二次審査プレゼンテーションガイド…… 28
［別紙４］ 提出物チェックリスト…… 29

1　定義/日本代表選抜方法/参加資格/参加方法

1.1 定義

スチューデント・クリニシャン・リサーチ・プログラム（以下、「SCRP」という）は、歯科医師/歯学研究者の生涯教育に関連し、国際歯科研究学会米国部会（以下、「AADOCR*」という）・歯科医師会等による主催、デンツプライシロナ インク後援（米国本社）で行われている、歯科学生によるグローバルな研究発表大会であり、現在では約２０カ国において開催している。

日本においては、日本歯科医師会（以下、「本会」という）主催による日本代表選抜大会（以下、「日本大会」という）として、歯科学生のリサーチマインドの育成/研究意欲の向上、とりわけ歯学教育を受ける中で自ら興味をもったテーマに対して研究心をもって探究する姿勢を育み、AADOCR主催学術大会への参加による歯科学生の国際交流の促進を図ることを目的として、日本代表１名を選抜する。

*AADOCR: American Association for Dental, Oral, and Craniofacial Research（AADRから名称変更。）

1.2 日本代表選抜方法

審査は二次審査方式とし、

a. 一次審査：①研究発表抄録②発表ビデオ③発表スライド（パワーポイントPDF）による審査を行う。
b. 二次審査：オンライン発表または対面発表、ならびに質疑応答による審査を行う。

審査方法については「**5.1 審査**」を参照のこと。

1.3　参加資格

a. スチューデント・クリニシャンは、所属大学における選考会ないし書類選考にて、「各大学の代表学生」として選抜されなければならない。
b. 過去にスチューデント・クリニシャンを務めた学生は、参加資格を有さないものとする。ただし、共同研究者としては認める。
c. スチューデント・クリニシャン並びに共同研究者は、日本大会で発表する時点で“歯学部歯学科学生”でなければならない。
d. 日本大会でプレゼンテーションを行う学生は、スチューデント・クリニシャン（各校１名）に限られる。

1.4 参加方法

a. 日本大会の手引きは、本会より各校の学長/学部長宛に送付する。学長/学部長は、自校に参加の意思がある場合、参加申込書（大学用）（書式１）をもって登録を５月９日（月）までに行う。
b. 大学代表通知書（書式２）にて、スチューデント・クリニシャン名、研究テーマ等を７月１日（金）までに登録を行う。

2　規則

a. 大学代表登録の７月１日（金）締切後、スチューデント・クリニシャンの交代は認められない。

b. ７月１日（金）締切の提出物は、特段の理由がない限り、以後変更・差替を不可とする。
c. 大学代表通知書（書式２）に記載した研究テーマ（和文・英文ともに）をすべての書類および発表スライドにおいて同じ表記とすること。
d. 発表内容はオリジナルとし、学会・学会誌等で未発表のものとする。
e. 日本大会で発表した内容を、日本大会後、学会・学会誌等で発表することについては規制しない。ただし、日本大会で発表したことを主催者にお伝えいただきたい。
f. 研究発表抄録（書式４）・研究発表の要旨本文（書式５）・発表ビデオ・発表スライドには：
－氏名・大学名および大学を暗示する所在地・地域名等の記載をしないこと。
－何らかの商業宣伝や広告的効果のある表現を厳に避ける。但し、通常の学会発表と同様、使用した器材・製品に言及する場合は、メーカー名を明示すること。
－参考文献は記載しないこと。
g. ヒトを対象とする研究は、研究対象者あるいは患者から関連試料使用の許可を得ていること、および各大学の倫理委員会もしくはそれに準ずる大学組織機関において承認を受けていることを大学代表通知書（書式２）に明記すること。但し、承認番号の記載はしないこと。また、動物を対象とする場合には、所属施設の動物実験委員会等の承認を得ていることを同様に明記すること。なお、上記に該当しない場合は、大学代表通知書（書式２）「無該当」のチェックボックスにチェックを入れること。
h. 提出物については「10　提出書類等」を参照し、本会が所要の手続きを行うことの承諾確認書（書式８）を提出すること。
i. 発表は一次・二次審査ともに発表スライド以外の説明材料・資料等を使用してはならない。

＊ 上記規則に違反が認められた場合、その代表学生はスチューデント・クリニシャンとしての参加資格を失いますので、ご注意ください。

3　発表ガイドライン

3.1 スチューデント・クリニシャン番号

参加登録締切後、Ｅメールでスチューデント・クリニシャン番号を教務課/学生課に通知する。提出用電子記録媒体・発表スライド表紙に「ＳＣ　Ｎｏ．　」として表示すること。

3.2　スライド プレゼンテーション フォーマット

スライド プレゼンテーション フォーマットは、下記の要素を含めること。
●タイトル（Title）
●問題点　（Problem）
●仮説　　（Hypothesis）
●方法　　（Methods）
●結果　　（Results）
●結論　　（Conclusion）

＊ヒトもしくは動物を対象とする場合、倫理上の学内承認手続き完了の表示
＜以下の和文に相当する英文表記＞
本学の研究倫理規定関連委員会の承認を得ました。
※但し、承認番号は記載しないこと。

3.3　上記以外の詳細は、プレゼンテーションガイド[別紙２][別紙３]を参照すること。

4　大学の責務/ファカルティー・アドバイザーの責務/優勝校の責務

4.1 大学の責務

日本大会への参加意思のある大学は参加申込書（書式１）を提出する。大学代表のスチューデント・クリニシャンが決定している旨を通知する大学代表通知書（書式２）を提出する際には、ファカルティー・アドバイザー１名（アドバイザーとなる教員、スチューデント・クリニシャンの所属する歯科大学/歯学部教員に限る）を指名する。以降はファカルティー・アドバイザーが連絡先となるが、スチューデント・クリニシャン本人に連絡することもある。

4.2 ファカルティー・アドバイザーの責務

学長/学部長によりファカルティー・アドバイザーに任命された教員は:

a. 大会規則に沿うものとなるよう指導しなければならない。
b. 日本大会並びにAADOCR主催学術大会への参加が滞りなく完了するよう協力する。

4.3 優勝校の責務

a. 優勝者/日本代表は、AADOCR主催学術大会における発表の際、指定された方法で発表を行うものとする。
b. 優勝者はAADOCR主催学術大会へ出張後、本会への帰朝報告・報告書の執筆・翌年度日本大会に関連する協力等を求められた際に、可能な範囲で応ずる。
c. 本年度優勝校のファカルティー・アドバイザーは、日本代表派遣後、次年度優勝校の派遣に際し、必要に応じて留意点等の情報提供に協力する。
d. 優勝カップの保管期間は、日本大会終了から翌年度同大会開催日の約１ヶ月半前までとし、優勝校は本会宛に返還（着払）を要する。返還後、優勝カップのレプリカを贈呈する。

5　審査/審査基準

5.1 審査

スチューデント・クリニシャンの大学名・氏名は、参加申込段階から審査終了まで一切公表せず、全てスチューデント・クリニシャン番号で統一される。

審査は二次審査方式で行う。

＜一次審査＞

一次審査は研究発表抄録・発表ビデオ[1)]・発表スライド（PDF）[2)]により行ない、一次審査通過者として成績上位数名を選考する。

発表ビデオは、スクリーンもしくは大型ディスプレイ（モニター画面）前に立ち、プレゼンテーションを行う様子を収録すること。

一次審査結果は７月２７日（水）に本会ホームページ上でスチューデント・クリニシャン番号のみを速報し、追ってＥメールで該当校に通知する。

（注）[1)2)]は一次審査プレゼンテーションガイド[別紙２]を参照

＜二次審査＞

審査は８月２６日（金）に一次審査通過者に対してオンライン会議システムを用いた発表（５～７分）もしくは歯科医師会館において対面式による発表と、質疑応答（１５分程度）で行う。（オンライン発表の場合は、二次審査プレゼンテーションガイド[別紙３]を参照。対面式発表の場合は、一次審査結果発表後、該当校に別途通知する。）

審査員の質問は英語を基本とするが、日本語で行う場合もある。質問に対する回答は英語とし、優勝・準優勝・第３位を決定する。

審査結果は８月３０日（火）に本会ホームページ上で発表し、その後Ｅメールで該当校に通知する。

5.2 審査基準

審査は複数の審査員により、一次審査は研究内容、論文構成、ビデオ発表でその内容が的確に表現されているか等について採点を行い、二次審査に進むスチューデント・クリニシャンを決定する。二次審査ではオンラインもしくは対面によるプレゼンテーションで、主に英語力と質疑応答による研究内容の理解度を評価して上位入賞者を決定する。

6　表彰

a. 上位入賞者は優勝・準優勝・第３位とし、日本大会の審査結果は本会ホームページ上で、大学名、スチューデント・クリニシャン名、研究テーマ等を発表する。優勝者を日本代表として派遣する。

また、上位入賞者には表彰楯を授与し、準優勝には賞金５万円、第３位には賞金３万円を贈呈する。

b. 優勝校のファカルティー・アドバイザーには、表彰楯を贈呈する。

c. 優勝者は、２０２３年３月に予定されているAADOCR主催学術大会　（米国オレゴン州ポートランド市）において日本代表として派遣され、それに伴う航空券・宿泊費・雑費等を贈呈する。尚、

1)優勝者の都合により発表・参加を辞退する場合、賞金５万円を授与し、次年度以降のＳＣＲＰ大会研究発表抄録集において優勝者として記載することにより、その名誉を維持する。

2)上記1）を受け、準優勝者が発表可能な場合、日本代表として派遣する。尚、賞金５万円は派遣が決定した時点で返還する。

3)日本代表に選抜された後、AADOCR事務局に指定アブストラクトの提出が義務づけられている。同学術大会への派遣は、AADOCR事務局によりアブストラクトが正式に受理された場合にのみ実施する。

4)優勝者・準優勝者ともに参加できない場合、その他やむを得ないケースにおいては、本会の判断により派遣を取りやめる。その際の対応に関しては、状況に応じて該当校に通知する。

尚、本年度も新型コロナウイルス感染症の影響により、AADOCR主催学術大会の開催延期・中止、日米間の出入国制限措置及び現地入国後の行動制限措置・参加校の海外出張禁止措置等で、現地への派遣が困難となるこが予想される。また各国代表による発表はバーチャルとなる、もしくはその機会も設けられない可能性もある。その場合の臨機応変な対応にご協力を賜りたい。

d. 優勝校には、優勝校持ち回りの優勝カップを贈呈する。
e. 上位入賞者以外の一次審査を通過したスチューデント・クリニシャンには優秀賞の表彰状を授与する。
f. スチューデント・クリニシャン全員に、入賞の表彰状ならびに記念品を授与する。また、すべての参加校に記念品を贈呈する。

7　研究発表抄録集

7.1 研究発表抄録集への記載

研究発表抄録集（研究発表の要旨）に：

a. 共同研究者名の掲載を希望する場合、共同研究者:研究発表抄録集への氏名掲載申請書（書式６）にて申し込むこと。
b. ファカルティー・アドバイザー以外に、研究指導協力者（各校３名以内）の掲載を希望する場合、スチューデント・クリニシャンの所属する大学に在籍する教員に限る。研究指導関係者：研究発表抄録集への氏名掲載申請書（書式７）にて申し込むこと。

7.2 研究発表抄録集の配布

大会終了後に研究発表抄録集を参加校並びに不参加校に配布する。

8　本会ホームページへの掲載

a. 一次審査結果について、スチューデント・クリニシャン番号を掲載する。
b. 二次審査結果について、上位入賞者の大学名・氏名・研究テーマ・顔写真等を掲載する。また、同時に全参加校の大学名・氏名・研究テーマ・顔写真等も掲載する。
c. 研究発表抄録集を掲載する。

9　スチューデント・クリニシャンとＳCADA（ＳCRP同窓会）との交流機会

スチューデント・クリニシャンならびに共同研究者は日本大会後にＳCADA（ＳＣＲＰ同窓会）会員として国内外のスチューデント・クリニシャンならびに経験者との交流が可能となる。

ＳCADAの活動状況ならびに入会手続き等に関しては、大会終了後、SCADA Associates in Japan（通称：SCADA-Japan）によるオリエンテーションを予定している。開催の詳細については後日連絡する。

尚、スチューデント・クリニシャンは自動入会となり、会員証(Certificate)の発行および送付等の都合により、本会からSCADA-Japan代表宛にスチューデント・クリニシャンのＥメールアドレスを連絡することになる点をご了承いただきたい。

SCADA Associates in Japanに関する問い合わせ先
Email: president@scada-japan.org

10　提出書類等

10.1 提出書類等と締切日

○参加申込書（大学用）（書式１）

▶ 締切日：５月９日（月）

○大学代表通知書（書式２）
○研究関係提出書類
１．提出物送付状（書式３）
２．研究発表抄録：和文/英文（書式４）
３．研究発表内容の要旨・研究発表内容の紹介（書式５）
※研究発表内容の紹介については、ファカルティー・アドバイザーが記載すること。
４．発表スライド（１スライドを１ページで印刷）
５．共同研究者：研究発表抄録集への氏名掲載申請書（書式６）
６．研究指導関係者：研究発表抄録集への氏名掲載申請書（書式７）
７．承諾確認書（書式８）
○研究データ等格納電子記録媒体（ＵＳＢ、ＣＤ－ＲOM等）
・書式２、上記２～７のデジタルデータ、スチューデント・クリニシャンの顔写真データを格納すること。
・顔写真データは１MB以上の鮮明なものとし、顔写真を除くデジタルデータはＷｉｎｄｏｗｓ対応とすること。
○発表ビデオ収録電子記録媒体（ＵＳＢ、ＤＶＤ等）

▶ 締切日：７月１日（金）

※提出時の留意点は、提出物チェックリスト［別紙４］を参照すること。
※提出後の電子記録媒体は返却しない。

10.2 書類提出先/問い合わせ先

〒102-0073　東京都千代田区九段北4-1-20
公益社団法人 日本歯科医師会 事業部学術課・日本歯科医学会事務局
ＳCRP担当者 宛
Tel：03(3262)9212　Fax：03(3262)9885
Email: scrp@jda.or.jp

※本手引きおよび各提出書類のデータは、本会ホームページからダウンロード

可能。https://www.jda.or.jp/dentist/scrp/

10.3 提出書類等の取り扱い

提出書類・発表ビデオ・発表スライドに関しては、日本大会以外の目的では使用されない。

11　日本大会参加に際しての注意事項とお願い

日本大会に参加するにあたり、手引きを充分にご参照の上、特に日本大会参加に際しての注意事項［別紙１］に留意していただきたい。

本大会は、新型コロナウイルス感染症の影響による変更・中止等を余儀なくされることもある為、今後の状況に応じてご理解・ご協力を賜りたい。

以上

（書式１）

参加申込書（大学用）

２０２２年　　月　　日

公益社団法人日本歯科医師会 御中

令和４年度日本歯科医師会
スチューデント・クリニシャン・リサーチ・プログラム（SCRP）
参加申込書

本年度、本学はスチューデント・クリニシャン・リサーチ・プログラムの主旨に賛同し、SCRP日本代表選抜大会に参加しますので、ここに申し込みをいたします。

大学名（学部名）	（和文）
	（英文）
代表者名 （学長／学部長）	（和文）　＊公印を必ず押印すること 印*
	（英文）
教務課/学生課	氏名: TEL:　　Email:
住　　所	(和文)〒

（書式２）

大学代表通知書（１/２）

２０２２年　　月　　日

公益社団法人日本歯科医師会 御中

令和４年度日本歯科医師会
スチューデント・クリニシャン・リサーチ・プログラム（SCRP）
大学代表通知書

本年度、本学からは、下記の者を大学代表/スチューデント・クリニシャンとして選出し、SCRP日本代表選抜大会に参加させますので、通知します。

記

大学名（学部名）	（和文）
	（英文）
代表者名 （学長／学部長）	（和文）　　印*　　＊公印を必ず押印すること
	（英文）
スチューデント・ クリニシャン名 [楷書体による自署] （英文名の綴りは、必ずご本人にご確認下さい。）	（和文）　フリガナ
	（英文）
連絡先	TEL: Eメール:
学　　年	年生　　歳
研究テーマ	（和文）
	（英文）先頭単語：最初のスペルのみ大文字、特定の用語以外は続く単語を小文字とすること。

（書式２）

大学代表通知書　（２/２）

研究倫理規定等	☐ 本学の研究倫理規定関連委員会の承認を得ました。☐ 無該当
ファカルティー・アドバイザー 氏名	（和文）
	（英文）
講座名	（和文）
	（英文）
役職名	（和文）
	（英文）
連絡先	TEL： Eメール：
大学代表の選抜方法	

（書式３）

提出物送付状

２０２２年　　月　　日

公益社団法人日本歯科医師会 御中

令和４年度日本歯科医師会
スチューデント・クリニシャン・リサーチ・プログラム（SCRP）
提出物送付状

本年度ＳＣＲＰ日本代表選抜大会に参加するにあたり、下記の提出物を送付します。

○大学代表通知書（書式２）
○研究関係提出書類
１．提出物送付状（書式３）
２．研究発表抄録（和文/英文）（書式４）
３．研究発表内容の要旨・研究発表内容の紹介（書式５）
４．発表スライド
５．共同研究者：研究発表抄録集への氏名掲載申請書（書式６）
６．研究指導関係者：研究発表抄録集への氏名掲載申請書（書式７）
７．承諾確認書（書式８）
○電子記録媒体
１．（書式２）および研究関係提出書類（上記２～７）
２．発表ビデオ
３．スチューデント・クリニシャン顔写真データ

送付者	
大学名（学部名）	
スチューデント・クリニシャン名	
ファカルティー・アドバイザー名	

＊研究テーマ/問題点/仮説/方法/結果/結論を必ず記載すること

研究テーマ

1 行あける（＊大学名・氏名は記載してはならない。）

（問題点−Problem）

（仮説−Hypothesis）

（方法-Methods）

見　本

（結果-Results）

（結論-Conclusion）

注意点

1. 図表を含めて和文・英文共に A4 版２ページ以内（枠内）に簡潔に記述してください。
2. 研究テーマ：和文 12P **MSP ゴシック**/ 英文 12P Times New Roman を使用しボールドしてください。
   先頭単語：最初のスペルのみ大文字、特定の用語以外は続く単語を小文字にしてください。
3. 本文：和文 10.5P MS 明朝活字 / 英文 10.5P Times New Roman を使用してください。
4. 本文の書き方は、和文/英文共に、下記をご参照ください。
   （問題点）何が明らかにされていないのか・どのような（仮説）を立てたのか・その仮説を証明する（方法）を述べ、（結果）に対する考察を加えながら、（結論）を導き出す。
5. 結果を示す図表をできるだけ入れてください。
6. 手引き「２規則」を参照の上、作成ください。

本行から記述してください。

見　本

＊先頭単語：最初のスペルのみ大文字、特定の用語以外は続く単語を小文字とすること。

和文: **MSPゴシック** 500 字　英文:Times New Roman 230 ワード以内　＊英文タイトルは、先頭単語：最初のスペルのみ大文字、続く単語は特定の用語以外を小文字とすること。＊大学名・氏名・研究テーマを記入すること。電子記録媒体(Windows 対応)も提出すること。

【研究発表内容の紹介（和文 MSPゴシック200 字程度）**】**※研究発表抄録集に掲載の予定。

歯科臨床における位置づけ、当該研究が歯科医学にどのように寄与するか？

ファカルティー・アドバイザー名：

（書式６）

共同研究者:研究発表抄録集への氏名掲載申請書

２０２２年　　月　　日

公益社団法人日本歯科医師会 御中

令和４年度SCRP日本代表選抜大会への参加に際し、

□ 研究発表抄録集に共同研究者の氏名掲載を希望します。

学年	氏名（漢字）	フリガナ	Mr/Ms	英文（例：Ayako Kamino）

＊５名を超える場合は、事前にご相談ください。

□ 共同研究者はいません。

以上、よろしくお願いいたします。

大学名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

（書式７）

研究指導関係者：研究発表抄録集への氏名掲載申請書（１/２）

２０２２年　　月　　日

公益社団法人日本歯科医師会 御中

令和４年度SCRP日本代表選抜大会への参加に際し、研究発表抄録集への氏名掲載を希望します。

大学名：

◆学長/学部長

役職名(学長/学部長)	氏名

◆研究指導協力者：３名以内　該当者がいない場合、「該当者なし」の旨記入すること。

① ＜講座名＞
和文：

英文：

＜役職名＞
和文：

英文：

＜氏名＞
和文：

英文：

（書式７）

研究指導関係者：研究発表抄録集への氏名掲載申請書（２/２）

② ＜講座名＞
和文：

英文：

＜役職名＞
和文：

英文：

＜氏名＞
和文：

英文：

③ ＜講座名＞
和文：

英文：

＜役職名＞
和文：

英文：

＜氏名＞
和文：

英文：

（書式８）

承諾確認書

２０２２年　　月　　日

公益社団法人日本歯科医師会 御中

１．　提出した研究発表抄録（和文/英文）、研究発表内容の要旨（和文/英文）、研究発表内容の紹介、スチューデント・クリニシャンの顔写真、発表スライド、日本歯科医師会撮影による写真等を、日本歯科医師会の事業(ＳＣＲＰ日本代表選抜大会等)に関連した活動（印刷物、日本歯科医師会ホームページへの掲載等）において使用することを：

□承諾します

２．　本学が上位入賞した場合、スチューデント・クリニシャンの顔写真、日本歯科医師会撮影による写真等を歯科関係業界紙（誌）へ提供することを：

□承諾します

３．　SCADA* Associates in Japan ホームページに研究発表内容の要旨（和文）を転載することを：　　*SCADA＝SCRP 同窓会

□承諾します

４．　SCADA 入会手続きにあたり、スチューデント・クリニシャンの氏名・所属大学・Ｅメールアドレスを SCADA Associates in Japan 代表に通知することを：

□承諾します

以上

大学名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

スチューデント・クリニシャン名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
（自署）

【確認】
ファカルティー・アドバイザー名：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿
（自署）

［別紙１］

日本大会参加に際しての注意事項

1. 大学公印

スチューデント・クリニシャンは公式の大学代表となりますので、提出書類の押印箇所には必ず公印をご使用下さい。

2. 代表学生氏名

漢字・よみがな・英語表記（綴り）は、必ずご本人にご確認ください。

3. 発表内容

規則d.「発表内容はオリジナルとし、学会・学会誌等で未発表のものとする。」に違反が認められた場合は、「失格」の対象となりますので、ご注意ください。

規則e.「日本大会で発表した内容を、日本大会後、学会・学会誌等で発表することについては規制しない。ただし、日本大会で発表したことを主催者にお伝えいただきたい。」にご注意ください。

4. 商業的宣伝・広告的効果のある表現の禁止

規則 f.「研究発表抄録（書式４）・研究発表の要旨本文（書式５）・発表ビデオ・発表スライドには、何らかの商業宣伝や広告的効果のある表現を厳に避ける。但し、通常の学会発表と同様、使用した器材・製品に言及する場合は、メーカー名を明示すること。」にご注意ください。

5. 研究発表抄録（英文）・研究発表内容の要旨

(1) 研究発表抄録集の原稿となる研究発表抄録（英文）・研究発表の要旨は、不備のないよう入念にご確認ください。

(2) 研究テーマは書式２・書式４・書式５・発表ビデオ・発表スライドすべてにおいて統一されていることをご提出前にもう一度ご確認ください。

6. 承諾確認書

本大会への参加には（書式８）による承諾を原則といたしますので、ご注意ください。

7. ８月２６日（金）二次審査

一次審査通過者に対する二次審査を対面方式で実施する場合は、一次審査結果発表後該当校に通知いたします。

以上、ご不明な点やお気づきの点等は、下記にお尋ねください。

公益社団法人 日本歯科医師会 事業部学術課・日本歯科医学会事務局
ＳＣＲＰ担当者 宛
Tel：03(3262)9212　Fax：03(3262)9885
Email: scrp@jda.or.jp

［別紙2］

一次審査プレゼンテーションガイド

●審査

審査員は①研究発表抄録②発表ビデオ③発表スライドを基に一次審査を行ない、二次審査に進むスチューデント・クリニシャンを選考する。 なお、一次審査通過者として、成績上位数名を選考する。

●発表スライド・発表言語

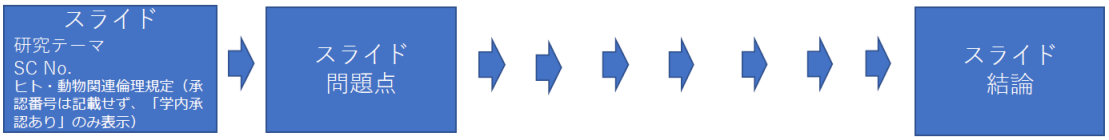
英語

●発表ビデオ

- 発表（収録）時間 ⇒ 5～7分
- データファイル名：①SC No. ②大学名
- データファイル形式（拡張子）⇒ .mp4
- 容量サイズ⇒最大700MB 程度

●発表スライド（パワーポイント=PPT）

- スライド枚数 － 表紙を含め 10 枚以内
- ポスター発表を基本イメージとしている為、アニメーション機能および動画は使用しないこと
- 審査資料となるスライド（PDF）は「1スライドを 1 ページ」とし、電子記録媒体に収めて提出すること



●発表ビデオ・撮影イメージ　※SC＝スチューデント・クリニシャン

＜SC＞

I am Student Clinician, No.___.
Please let me start my research presentation.
PPT(Slide1～max.Slide10)
Thank you very much.

＜撮影イメージ＞

SCはスクリーンもしくはディスプレイ前に立ち、スライドを順番に説明する。

- SCはリラックスして自然体で発表すればよい。
- 映像・音声がクリアであれば、プロフェッショナルによる撮影は不要。
- 撮影に当っては、SCの顔が認識できるよう配慮する。

●一次審査通過者の発表

一次審査通過者については、2022年7月27日（水）に本会ホームページ上でスチューデント・クリニシャン（SC）番号を発表し、また該当校にEメールで通知する。

●発表ビデオを収めた電子記録媒体の取扱い

- 映像・音声の不具合を除き、差替えは不可とする。
- 審査にあたり、審査員に提供する。
- 提出後、返却しない。
- 本会ならびに審査員は、本大会以外の目的では使用しない。

以上

［別紙3］

二次審査プレゼンテーションガイド

●オンライン発表時の研究内容

二次審査の発表にあたり、研究内容は誤字脱字を除き、変更・更新等は一切行わないこと。

●オンライン接続環境

二次審査はオンライン審査となるため、対象のスチューデント・クリニシャンは通信状況が安定している環境（LANケーブル使用）で審査に臨むこと。二次審査前に本会事務局と通信環境の確認を行う。詳細は事務局から連絡する。

●オンライン発表イメージ： 発表時間5～7分

＜SC＞

I am Student Clinician, No.___.
Please let me start my research presentation.
•PPT(Slide1～max.Slide10)

Thank you very much.

*共同研究者・ファカルティーアドバイザー・研究指導協力者は同席してもよいが、質疑応答を含め発表には一切関与しないこと。

＜発表イメージ＞

➢発表前に映像・音声チェックを行う。
➢SCはスクリーンもしくは大型ディスプレイ前に立ち、発表スライドを順番に説明する。

●質疑応答： 15分程度

スチューデント・クリニシャンは研究発表後、審査員から英語もしくは日本語による質問を受けるが、回答は英語で行うこと。

●結果発表

2022年8月30日（火）に本会ホームページ上で発表し、該当校にEメールで通知する。

以上

［別紙４］

令和４年度 SCRP 日本代表選抜大会

提出物チェックリスト

チェック	提出締切日	書式	媒体（デジタルデータは Windows 対応とする）
□	5/9（月）	1.参加申込書（大学用）	公印済原本
□	7/1（金）	2.大学代表通知書 ＊研究テーマの統一を確認。	公印済原本 電子記録媒体 （PDF・Word ファイル）
□	7/1（金）	3.提出物送付状	プリント１部
□	7/1（金）	4.研究発表抄録 ＊和文・英文ともにＡ４各２ページ以内 ＊研究テーマの統一を確認。	プリント１部 電子記録媒体 （PDF・Word ファイル）
□	7/1（金）	5.研究発表内容の要旨・研究発表内容の紹介 ＊Ａ４１枚以内にまとめる。 ＊研究テーマの統一を確認。 ＊データファイル名は大学名・SC 氏名とする。	プリント１部 電子記録媒体 （PDF・Word ファイル）
□	7/1（金）	発表ビデオ・発表スライド ＊スライド（ＰＤＦ）は、１スライドを１ページとする。 ＊研究テーマの統一を確認。	電子記録媒体 スライド（PDF） プリント１部
□	7/1（金）	6.共同研究者：研究発表抄録集への氏名掲載申請書	プリント１部 電子記録媒体 （Word ファイル）
□	7/1（金）	7.研究指導関係者：研究発表抄録集への氏名掲載申請書	プリント１部 電子記録媒体 （Word ファイル）
□	7/1（金）	8.承諾確認書	サイン済原本 電子記録媒体（PDF）
□	7/1(金)	顔写真データ ＊無地の背景で撮影した高画質な画像であること。（１ＭＢ以上） ＊服装は、公式大会への参加にふさわしいものとする。 ＊データファイル名は大学名・SC 氏名とする。	電子記録媒体

SC=スチューデント・クリニシャン